２．　目　標　達　成　計　画

事業所名　グループホーム灯夢想家
作成日　平成　２５年２月９日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点，課題	目　　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化終末期に向け本人、家族に入居時より説明、その後担当者会議等で確認して取り組んでいるが、今後さらに入居者、家族、スタッフが安心して生活できまた、介護支援できるようにする。	重度化、終末期に向けて本人、ご家族の意向を確認する。本人、ご家族、医療関係者、スタッフと連携を図り、継続して本人、ご家族の意向の確認、話し合うことで信頼関係を築く。生活していく中で医療面が強くなりグループホームでの支援が困難になっていく事例に対しては本人にとって今後どのように生活するのがいいのかを話し合い、今後の行き先との連携をはかり情報提供をし安心して生活出来るようにする。	入居時、本人、ご家族の意向をお聞きし重度化、終末期に向けて施設が出来る事、出来ない事を説明しサイン、押印を頂く。入居後は担当者会議等で再説明、確認する。看取りについては担当者会議を開催し、終末期について家族の意向を再確認、グループホームで出来る事出来ない事また、ご家族の協力、役割など説明し、継続してカンファレンス開催と出席のお願いをする。また、グループホームでの生活が困難になった方に対しては本人にとってどこで生活するのがいいのかを家族と話し合い次の生活の場を家族と共に探す。次の転居先が決まったら情報提供等をし、家族と連携を図れるように支援する。上記については担当者会議、経過等は記録し家族に確認し、サインを頂く。	平成２７年３月
2					
3					
4					
5					

注１）項目番号欄には，自己評価項目の番号を記入すること。
注２）項目数が足りない場合は，行を追加すること。